

◇ 日 本 史

日 5-1～日 5-10 まで 10 ページあります。

第1問 次の文章を読み、間に答えよ。

(1)年、長岡京への遷都を行ったのは、(ア)光仁天皇を父とし、高野新笠を母とする(2)であった。長岡京の造営は、造営責任者の(3)によって進められた。ところが、(3)が暗殺されたことにより、長岡京造営は頓挫してしまった。(2)の即位とともに皇太子となった天皇の弟であった(4)はこの暗殺事件に関与したとして、その地位を追われ、後に死去したため怨靈として恐れられた。その後、(2)は新しい都である(イ)平安京の建設に着手することとなった。

10世紀になって、(ウ)醍醐天皇は(エ)荘園整理令を発するなど積極的な政治改革を推進し、律令国家の立て直しを図った。その子の(オ)村上天皇も親政を行って、後にこの二人の天皇の治世は「延喜・(5)の治」と称えられた。しかし、その後は(カ)藤原北家の勢力が次第に大きくなり(キ)摂関政治が確立していくこととなった。

問1 文中の(1)にあてはまる年代として、正しいものはどれか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- | | |
|--------|--------|
| ① 757年 | ② 771年 |
| ③ 784年 | ④ 794年 |

問2 文中の下線部(ア)に関連して、道鏡政権を倒し、光仁天皇を擁立することに尽力した人物として正しいものはどれか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- | | |
|--------|--------|
| ① 藤原鎌足 | ② 藤原百川 |
| ③ 藤原伊周 | ④ 藤原忠通 |

問3 文中の(2)にあてはまる天皇は誰か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- | | |
|--------|--------|
| ① 淳仁天皇 | ② 桓武天皇 |
| ③ 平城天皇 | ④ 嵐峨天皇 |

問4 文中の(3)にあてはまる人物は誰か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 4

- | | |
|--------|--------|
| ① 石上宅嗣 | ② 藤原種継 |
| ③ 藤原冬嗣 | ④ 大江匡房 |

問5 文中の(4)にあてはまる人物は誰か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 5

- | | |
|--------|--------|
| ① 刑部親王 | ② 早良親王 |
| ③ 道康親王 | ④ 恒貞親王 |

問6 下線部(イ)に関連して、徳政論争の中で、最終的にその意見が採用された人物は誰か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 6

- | | |
|--------|--------|
| ① 菅野真道 | ② 藤原陳忠 |
| ③ 菅原道真 | ④ 藤原緒嗣 |

問7 下線部(ウ)に関連して、この天皇の時代の出来事でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 7

- ① 応天門の変に取材した『伴大納言絵巻』が描かれた。
- ② 六国史の最後となる『日本三代実録』が藤原時平らによって編纂された。
- ③ 三善清行によって、『意見封事十二箇条』が提出された。
- ④ 勅撰和歌集である『古今和歌集』が紀貫之らによって編集された。

問8 下線部(エ)に関連して、平安時代に出された荘園整理令に関して述べた次の文IとIIの正誤の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 8

- I 延喜の荘園整理令では、記録荘園券契所を設け多くの荘園を停止した。
- II 延久の荘園整理令では、摂関家の荘園については全て停止を免れた。

- | | | |
|---|------|-------|
| ① | I 一正 | II 一正 |
| ② | I 一正 | II 一誤 |
| ③ | I 一誤 | II 一正 |
| ④ | I 一誤 | II 一誤 |

問 9 文中の下線部(オ)に関連して、この天皇の時代に鋳造された貨幣はどれか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 9

- | | |
|--------|--------|
| ① 神功開宝 | ② 乾元大宝 |
| ③ 洪武通宝 | ④ 宣徳通宝 |

問 10 文中の下線部(カ)に関連して、藤原北家に関わる出来事について述べた次の文 I ～ III について、古いものから年代順に正しく配列したものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 10

- I 藤原良房が承和の変で橘逸勢らを退けた。
II 藤原基経が阿衡の紛議で宇多天皇と対立した。
III 藤原頼通が宇治平等院鳳凰堂を建立した。

- | | | |
|----------------|----------------|----------------|
| ① I → II → III | ② I → III → II | ③ II → I → III |
| ④ II → III → I | ⑤ III → I → II | ⑥ III → II → I |

問 11 文中の下線部(キ)に関する次の説明文のうち、正しいものを次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 11

- ① 藤原実頼の子孫は、承和の変以降摂政や関白の地位に常に付けるようになった。
② 藤原道長は娘の徳子を高倉天皇の中宮に入れ、外戚として権勢をふるった。
③ 藤原頼通は三天皇の約 50 年にわたって摂政・関白をつとめ、摂関家の勢力は安定した。
④ 藤原実資は『栄華物語』の中で、藤原家の繁栄を賛美し、その様子を描いている。

第2問 次の文を読んで、間に答えよ。

室町幕府第三代將軍の（1）は、かつて(ア)金閣近くに「北山大塔」を建立したとされる。その部材の可能性が高いとされる巨大な仏塔の一部とみられる装飾品（相輪の青銅製破片3個）が、昨年の7月に鹿苑寺の敷地内から出土したと京都市埋蔵文化財研究所により発表された。

（1）1404年、（1）は山荘「北山殿（のちの金閣）」で北山大塔の建設に着手したが、1408年に死去した。塔はほぼ完成していたとみられるが、1416年に落雷で炎上した。室町時代後期の書物には「北山七層大塔」と記されており、七重塔と推察される。北山大塔に先立つて（1）は(ウ)1399年、彼が建立した(エ)相国寺近くに「(オ)七重大塔」を建立。この塔は落雷で1403年に焼けたため、北山殿での建設を決めたという。北山大塔の焼失後、四代將軍（2）が相国寺近くに大塔を再び建立したが、これも(カ)1470年に焼失してしまった。

問1 文中の（1）にあてはまる將軍は誰か。正しいものを次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 12

- | | |
|--------|--------|
| ① 足利義詮 | ② 足利義満 |
| ③ 足利義量 | ④ 足利義輝 |

問2 文中の下線部(ア)について、北山文化期の作品はどれか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 13

- | | |
|---------|-----------|
| ① 『梅松論』 | ② 『風姿花伝』 |
| ③ 『増鏡』 | ④ 『神皇正統記』 |

問3 文中の下線部(イ)について、この三年前に派遣された第一回遣明船の正使と副使の組み合わせとして正しいものはどれか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 14

- | | |
|---------|---------|
| ① 倉然と成尋 | ② 空也と源信 |
| ③ 祖阿と肥富 | ④ 叡尊と忍性 |

問4 文中の下線部(ウ)に関連して、この年に応永の乱が起こった。室町時代に起こった反乱などについて述べた次の文I～IIIについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、次の①～⑥のうちから一つ選べ。

解答番号 15

- I 有力守護の赤松満祐が足利義教を殺害する事件が起こった。
- II 関東管領上杉禅秀が鎌倉府の内紛に乘じて反乱を起こした。
- III 足利義教が上杉氏を支援して鎌倉公方の足利持氏を征伐した。

- ① I → II → III
- ② I → III → II
- ③ II → I → III
- ④ II → III → I
- ⑤ III → I → II
- ⑥ III → II → I

問5 文中の下線部(エ)に関して述べた次の文IとIIの正誤の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 16

- I 南宋の官寺の制にならった五山・十刹の制で相国寺は京都五山の一つとなった。
- II 五山僧の義堂周信や無学祖元は室町幕府の政治・外交顧問として活躍した。

- ① I - 正 II - 正
- ② I - 正 II - 誤
- ③ I - 誤 II - 正
- ④ I - 誤 II - 誤

問6 文中の（　2　）にあてはまる將軍は誰か。正しいものを次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 17

- ① 足利義持
- ② 足利義視
- ③ 足利義尚
- ④ 足利義昭

問7 文中の下線部(オ)に関して、七重塔がかつて大仏殿の左右に存在していたとされる、奈良時代の聖武天皇が建立した寺院は何か。正しいものを次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 18

- ① 法隆寺
- ② 薬師寺
- ③ 東大寺
- ④ 元興寺

問8 文中の下線部(カ)に関して、この三年前に始まった京都を戦場とした戦乱は何か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 19

- | | |
|--------|--------|
| ① 明徳の乱 | ② 結城合戦 |
| ③ 享徳の乱 | ④ 応仁の乱 |

問9 以下の人物のうち、守護大名家出身の戦国大名は誰か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 20

- | | |
|--------|--------|
| ① 織田信長 | ② 毛利元就 |
| ③ 今川義元 | ④ 豊臣秀吉 |

第3問 次のAとBの史料または文を読んで、それぞれの間に答えよ。

A

【史料】

即ち明治二十七年七月十三日付を以て、(ア)青木公使は(イ)余に電稟して曰く、「本使は明日を以て(ウ)新条約に調印することを得べし」と。而して余が此の電信に接したるはそもそも如何なる日ぞ。(エ)難林八道の危機まさに旦夕に迫り、余が大鳥公使に向かい、「今は断然たる処置を施すの必要あり。何らの口実を使用するも差支えなし、実際の運動を始むべし」と訣別類似の電訓を発したる後僅に二日を隔つるのみ。余がこの間の苦心惨澹、経営太忙なりしは實に名状すべからず。しかれども今この喜ぶべき佳報に接するや、とみに余をして積日の労苦を忘れしめたり。

出典『(1)』

※史料文には一部、書き改めた箇所がある

問1 文中の下線部(ア)について、青木公使とは青木周蔵外相(外務大臣)のことである。彼の外相時代に起こった出来事を次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 21

- | | |
|---------|---------|
| ① 江華島事件 | ② 福島事件 |
| ③ 大津事件 | ④ 盧溝橋事件 |

問2 文中の下線部(イ)について、「余」とは誰か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 22

- | | |
|--------|--------|
| ① 岩倉具視 | ② 寺島宗則 |
| ③ 井上馨 | ④ 陸奥宗光 |

問3 文中の下線部(ウ)に関して、領事裁判権の撤廃を実現したこの新条約を何というか。

次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 23

- | | |
|------------|------------|
| ① 日米修好通商条約 | ② 日英通商航海条約 |
| ③ 日ソ基本条約 | ④ 日米安全保障条約 |

問4 文中の下線部(エ)は、「甲午農民戦争」を指している。日清戦争に関連して述べた次の文I

とⅡの正誤の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 24

I 日清戦争において、日本は豊島沖海戦や黄海海戦で、清の海軍に勝利した。

II 日清戦争において、日本は遼東半島を占領し、さらに濟南事件も起こした。

- | | |
|---------|--------|
| ① I - 正 | II - 正 |
| ② I - 正 | II - 誤 |
| ③ I - 誤 | II - 正 |
| ④ I - 誤 | II - 誤 |

問5 日清戦争開始時の内閣総理大臣は誰か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 25

- | | |
|--------|---------|
| ① 伊藤博文 | ② 黒田清隆 |
| ③ 山県有朋 | ④ 山本権兵衛 |

問6 この史料の出典（ 1 ）にあたるものはどれか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 26

- | | |
|----------|---------|
| ① 『時事新報』 | ② 『蹇蹇録』 |
| ③ 『中央公論』 | ④ 『万朝報』 |

問7 日清戦争後に開かれた講和会議で下関条約が結ばれた。この条約は何年に結ばれたか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 27

- | | |
|---------|---------|
| ① 1889年 | ② 1890年 |
| ③ 1894年 | ④ 1895年 |

問8 下関条約の調印にあたった清国側の全権は誰か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 28

- | | |
|-------|-------|
| ① 袁世凱 | ② 段祺瑞 |
| ③ 李鴻章 | ④ 張作霖 |

問9 下関条約の内容として誤っている内容の文を、次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 29

- ① 清国が朝鮮の独立を認めるという内容が含まれていた。
- ② 日本は清国から台湾と澎湖諸島をゆずり受けた。
- ③ 清国は、新たに沙市・重慶・上海・杭州の4港を開かされた。
- ④ 清国から日本に賠償金2億両^{テール}を支払うこととなった。

問10 日清戦争後、遼東半島を清へ返還させる三国干渉の動きが起こったが、この三国とはどこか。その組み合わせの正しいものを次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 30

- ① アメリカ・フランス・ドイツ
- ② アメリカ・フランス・イギリス
- ③ ロシア・フランス・イギリス
- ④ ロシア・フランス・ドイツ

問11 その後、1911年に關稅自主権の撤廃を実現した外相(外務大臣)は誰か。正しいものを次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 31

- ① 小村寿太郎
- ② 大隈重信
- ③ 榎本武揚
- ④ 幣原喜重郎

B

1914年7月、(2)事件をきっかけに(1)第一次世界大戦が始まると、日本もこれに参戦した。このかつてない大規模な総力戦は1918年11月には終結した。(3)1919年1月からパリ講和会議が開かれ、(3)条約が調印された。その後、1921年11月から軍縮を柱とした(4)ワシントン会議が開かれた。

問12 文中の(2)に関して、この事件を何というか。あてはまる地名を次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 32

- ① ノモンハン
- ② ファショダ
- ③ サライエヴォ
- ④ モロッコ

問 13 文中の下線部(カ)に関して、第一次世界大戦に関連して述べた次の文 I と II の正誤の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 33

- I イタリアは大戦中、オーストリアとの対立から三国同盟を離脱した。
II 日本は大戦中、加藤高明外相が中華民国政府に二十一ヵ条の要求を突き付けた。

- | | | |
|---|-------|--------|
| ① | I - 正 | II - 正 |
| ② | I - 正 | II - 誤 |
| ③ | I - 誤 | II - 正 |
| ④ | I - 誤 | II - 誤 |

問 14 文中の下線部(キ)に関して、この年に起こった出来事を、次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 34

- | | |
|-------------|----------|
| ① 三・一独立運動 | ② 三・一五事件 |
| ③ 国民精神総動員運動 | ④ 二・二六事件 |

問 15 文中の（ 3 ）にあてはまる語句は何か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 35

- | | |
|--------------|----------|
| ① ブレスト＝リトフスク | ② ヴェルサイユ |
| ③ ロンドン | ④ ベルリン |

問 16 文中の下線部(ク)に関して、日本がこの会議で結ばれた九か国条約に基づき、廃棄したものはどれか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 36

- | | |
|--------------|-----------|
| ① 日英同盟協約 | ② 桂＝タフト協定 |
| ③ 石井＝ランシング協定 | ④ ドッジ＝ライン |